

令和3年度 後期 学校評価アンケート 全学年生徒

■ そう思う ■ 大体そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

自分は学校に楽しく通っている。

学校では、不審者や地震・火災・水害に備えていると思う。

学校では、美化活動や整理整頓が心がけられていると思う。

学校では、危険な個所や破損物の点検・改修・整備に努められていると思う。

授業では、学習のめあて（目標）などが示されている。

授業はわかりやすく、工夫されている。

先生は、学習上の質問にわかりやすくていねいに答えてくれる。

自分は授業の中で、満足感や達成感を持つことができている。

教科で学習したことが、身についてきたと思う。

先生は、自分の学力や、努力していることを適切に評価してくれる。

観点別評価や評定の意味について理解できている。

自分は、家で自主的に学習や読書をしている。

自分は、国語の学習をがんばっていると思う。

自分は、社会の学習をがんばっていると思う。

自分は、数学の学習をがんばっていると思う。

自分は、理科の学習をがんばっていると思う。

自分は、音楽の学習をがんばっていると思う。

自分は、美術の学習をがんばっていると思う。

自分は、保健体育の学習をがんばっていると思う。

自分は、技術の学習をがんばっていると思う。

自分は、家庭の学習をがんばっていると思う。

自分は、英語の学習をがんばっていると思う。

自分は、総合的な学習をがんばっていると思う。

先生は、生徒のよいところを適切に評価し認めてくれる。

先生は、生徒の間違った行動を適切に注意してくれる。

先生は、困ったときに親身（しんみ）になって相談に応じてくれる。

学級や集団づくりを通して、人間関係や役割の大切さを感じている。

自分は、学校生活の決まりや約束を守って生活している。

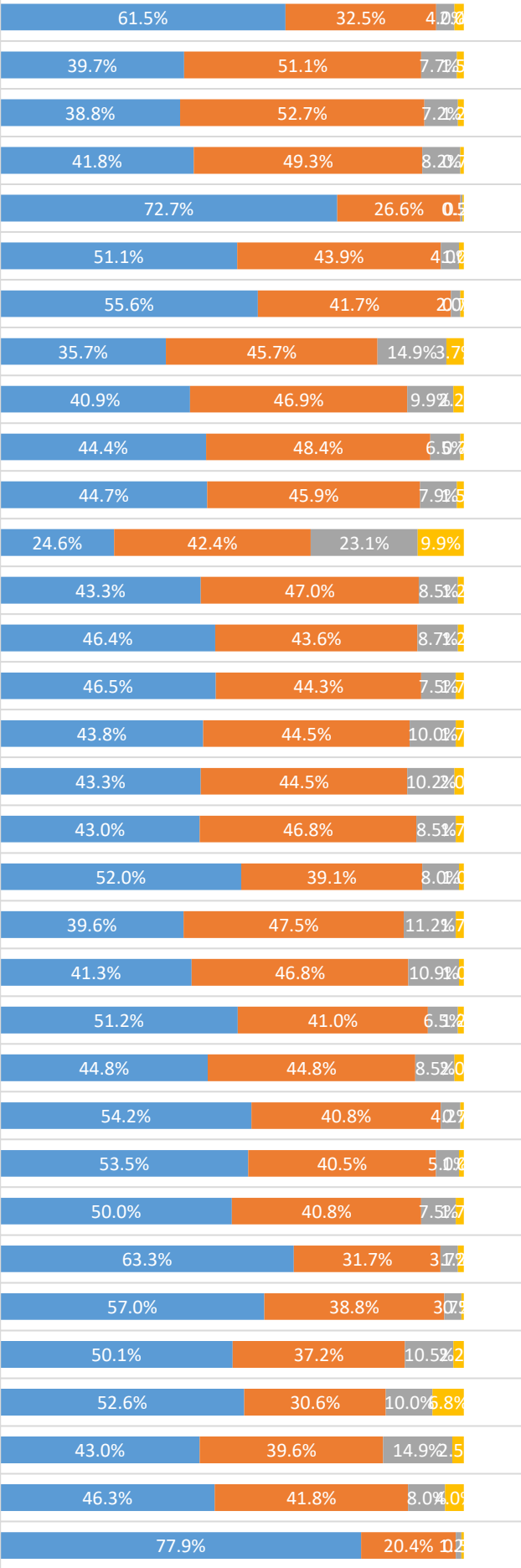
自分には、生徒会活動や学級活動でがんばれる場がある。

自分は、部活動でがんばれる場がある。

自分は、進んであいさつをしている。

自分のことを自分で大切にできていると思う。

他者への思いやりの心を持つことは、とても大切だと思う。



- ・授業について、「思う」「大体思う」が若干回復しているが、リモートで授業をする機会が増えており、より充実したものになるよう工夫が求められている。

- ・「家で自主的に学習や読書をしている」は、前年度から10%近く数値が下がっている。塾などによって自分から学習する時間がとれないことも考えられるが、自主的な取り組みが進められるよう意欲や関心を高められる方策を継続して検討していく必要がある。

- ・どの教科も授業について生徒はおおむね頑張ることができている。「思う」「大体思う」の合計の数値は多くの教科で回復傾向が見られる。

- ・大多数の生徒が「人間関係や役割の大切さ」を感じており、規範意識を持つことを大切だと考えている。「他者への思いやりの心」についても、前後期とも高い値で推移している。

- ・部活動や委員会活動については、新型コロナウイルスの影響で活動の停止や縮小をした期間が長いため、頑張れる場所があると思えない生徒が増えている。

- ・進んであいさつをする生徒がわずかだが減少している。部活動など日常的にあいさつする機会が減っているのかもしれないが、周囲から積極的にあいさつをすることで関係づくりを進めたい。

